

場外車券販売中に「フェスティバル」開催

「青少年」をまぎらわす参加案内はあかい

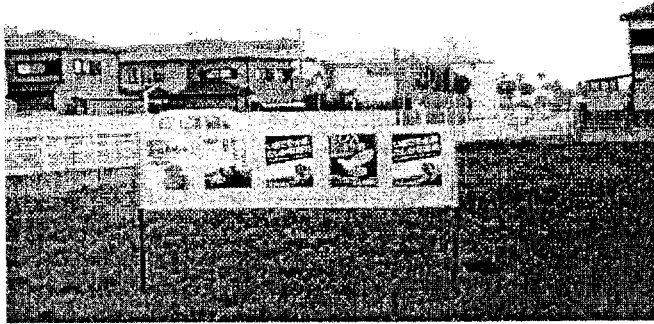
和歌山県・公営競技事務所は七月二十一日、和歌山競輪場で「サマーナイトフェスティバル」の開催を計画し、競輪場近隣の住民に参加を呼びかけました。競輪場近隣の住民の方から「二十一日は夏休みの初日。『祭り』の時間帯は場外車券販売中。子供の立入禁止場所へ全世帯への参加呼びかけはあかい」との声がよせられました。

市警「競輪開催中にとんでもない」と

私は和歌山市教育委員会に対し「場外車券販売時間中の『祭り』には夜店が並び、抽選会などが計画されている。子供の立入禁止場所へ家族そろって参加を促す要請は『県・青少年育成条例』の趣旨に反するものではないか。また主催者の和歌山県に対し、青少年の立入禁止措置の申し入れることを要請しました。市教育委員会は「主催者に対し、青少年の立入禁止場所であり、県へ申し入れ趣旨を伝える」と、約束をしました。

党県・市議団が県知事に要請

日本共産党和歌山県・市議団は七月一日、仁坂吉伸・和歌山県知事にたいし「競輪の場外車券販売中に青少年の立ち入りのないよう、関係機関へ直ちに適切な対処を」と、申し入れをおこないました。県は「検討をし、申し入れの趣旨に添うよう努める」と、回答をしました。



空き地に設置された日本共産党大看板（梅原地区）

参院選挙への「ご支援を！」

自民・公明党が支える安倍内閣は増税や社会保障制度の改悪など、国民イジメの政治をおこなってきました。日本共産党は五〇〇〇万件を超える「宙に浮いた年金」に対し、一億人に「納付証明書」を送り、一人一人に確認をしていただけるよう改善をさせるなど、国政を動かしてきました。また公明党が提案し実施された「定率減税」の廃止は住民税の増税、国民健康保険、介護保険料の引き上げをとまなうこととなりました。国民一人一人のいのちに関わる問題です。国の悪政にストップをかけるため、国民の暮らし・平和の守り手・日本共産党へのご支援を心からお願ひ申し上げます。

和歌山市議会議員

渡辺忠広

日本共産党和歌山市議会議員

渡辺忠広ニュース

2007年 7月 No 8

自宅 和歌山市木ノ本71-54

電話 073-452-5732

Mail watanabe @ nextnet.or.jp

市議団・電話 073-435-1113



サマーナイトフェスティバル開催予定の和歌山競輪場